

新宮山彦ぐるーぷ第2216回

持経宿・平治宿の巡回整備

◇実施日 1月5日(木) 晴

◇参加者 梶野照雄 1名

毎年お正月三が日を過ぎたころに持経宿・平治宿の様子を見に行っている。昨年末に平治宿の水場にホースを取り付けたが、石材用のドリルビットの先端が丸くなって一ヶ所の取り付けが不完全だったので、今回は新しいドリルビットを用意してしっかり取り付けすることを主目的とした。



池郷林道ゲート



平治宿に向かう



平治宿到着

1月2日に湯川君が持経宿に入っていたので、池郷林道の状況はほぼ判っていたが、ゲート手前から積雪があり、ゲートより上の8

割位が真っ白になっていた。雪の上には複数の足跡があり、お正月に何人かが歩いたようだ。落石は少なく、ゲートから持経宿までは30分弱だった。

ハンマードリルや工具だけを持って平治宿に向かう。奥駆道の積雪は1cm位で、凍り付いている所は無くアイゼンは必要なかった。夏場と同じ時間で平治宿に着く。すぐに水場に降りてホースの取り付けを行う。



水場は結氷



穴を開ける



取付完了

水場の水槽は全面氷結していた。水流が少ないため、流れてきた水が凍って、その上に流れた水がまた凍る、を繰り返しているようだ。氷の厚さは10cm以上ある。ホースの取り付けは10分足らずで完了し、小屋へ戻る。

トイレと小屋内を点検、カレンダーを1月に替え、水場の凍結を掲示した。ホワイトボード用の筆記具が使い物にならず、カレンダーの裏にボールペンで書いて壁に留めた。

戸締りを確認して持経宿に戻る。

12時ちょっと過ぎに持経宿に着き昼食を摂る。

食後、不具合のあった更衣室の照明を修理、ソーラー発電のコントローラーを交換、スマホ充電用のUSBケーブルを設置して下山した。



持経千年松

北側の山並み

USBケーブルを

持経宿の水場は湯川君が流れを確認してくれていたので向かわなかつた。
(記：梶野)

行動タイム

池郷林道ゲート 08:48→09:15 持経宿 09:20→10:01 中又尾根分岐→10:20 平治宿→10:32 水場 10:46→10:59 平治宿→12:07 持経宿 14:58→15:44 池原